

# 2011年度北海学園大学大学院経営学研究科修士課程(第2期)入学試験

## 専門科目 (共通専門科目) <組織経営分野>

【Ⅰ】次の用語(1)(2)を説明しなさい。

- (1) コンティンジェンシー理論 (contingency theory)
- (2) 目標による管理 (MBO; Management by objective)

【Ⅱ】次の(3)(4)から、1題選択して解答しなさい。

- (3) 市場における①自社の「成長戦略」と、②他社に対する「競争戦略」について説明しなさい。
- (4) 経営戦略は、①イノベーター戦略あるいは創造戦略と、②フォロワー戦略あるいは模倣戦略、に大別して考えることもできる。それぞれの戦略が、有効に機能する状況と機能しない状況について説明しなさい。

【Ⅲ】次の(5)(6)から、1題選択して解答しなさい。

- (5) これまで経営学で展開されてきた人間モデルのいくつかを使って、いわゆる「日本的経営」のメリットとデメリットを論じなさい。
- (6) 現代における「企業の社会的責任」(CSR; Corporate Social Responsibility)と、経営学の果たす役割について、あなた自身の考えを論じなさい。

# 2011年度北海学園大学大学院経営学研究科修士課程(第2期)入学試験

## 専門科目 (共通専門科目) <組織心理分野>

問1.

【研究A】の概略を以下に示す。

『北海学園大学の在學生約8000人の数学に関する能力を検討するために実験をおこなった。参加者の募集と実験の実施はインターネットを通しておこない、最終的には経営学部の男子学生10名が参加した。実験では、学生達に百マス計算(縦10×横10のマスの左と上にそれぞれ0～9の数字をランダムに並べ、それぞれが交差したところに掛け算の答を記入する訓練法)を1回ずつおこなってもらった。すると、一マスあたりに要した時間は平均5.4秒だったことが分かった。この結果から、北海学園大学の在學生が有する数学的能力は劣っている、と判断を下した。』

この研究Aの妥当性について検討すること。そして、問題点がある場合にはその指摘をおこない、改善方法についても述べること。

問2. 以下の用語を説明すること。

- (a) キャリア発達
- (b) 目標管理
- (c) 多面観察評価
- (d) コントロール概念

# 2011年度北海学園大学大学院経営学研究科修士課程(第Ⅱ期)入学試験

## 専門科目(指導希望教授担当科目) <現代企業論>

下記の設問から1問を選択して答えなさい。

- (1) 科学的管理法と人間関係論における人間観の相違について説明し、今日における両理論の有効性について論じなさい。
- (2) 「人的資本(human capital)」と「人的資源(human resource)」の概念上の相違を説明し、日本の大企業の人的資源管理における戦略的課題について論じなさい。
- (3) 今日、経済活動がグローバル化する中で、果たすべき「企業の社会的責任(CSR)」とは何か、論じなさい。

# 2011年度北海学園大学大学院経営学研究科修士課程(第2期)入学試験

専門科目(指導希望教授担当科目) <学習心理学>

1. 教育評価の本質的な意味について、以下のキーワードを用いて述べなさい。(配点 50)

評価の目的    クロンバック(Gronbach, L. J.)    評価の対象    教育目標    評価課題

2. 教育目標の立て方について、その手続きを簡潔に説明しなさい。(配点 50)